

黒埼町体育協会研修記 平成9年11月24日・25日

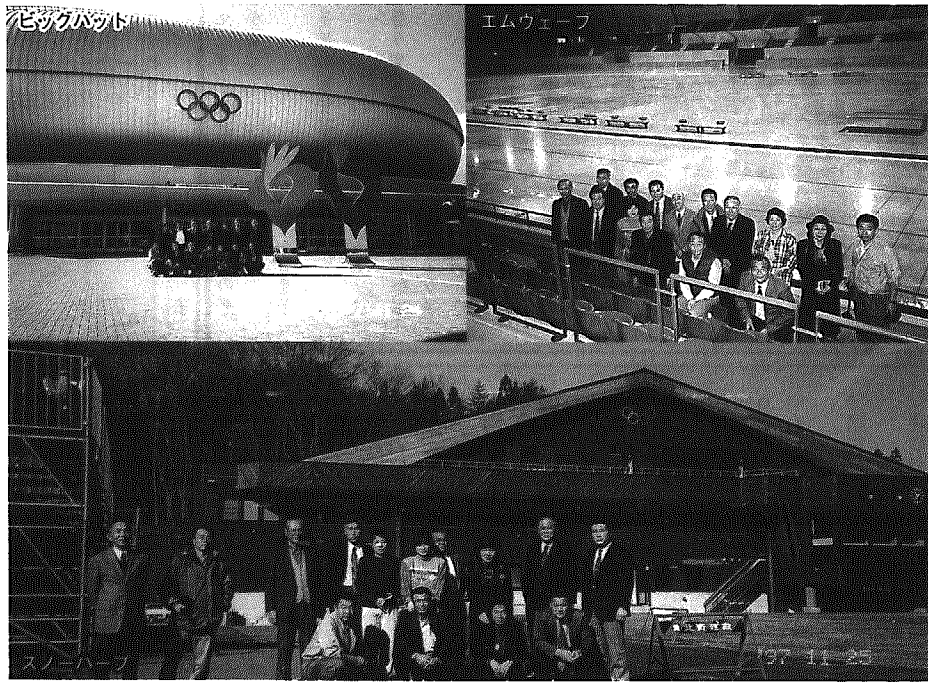
世界へ感動を与える施設

11月24日(月)と25日(火)の2日間、町体育協会は平成9年度の研修視察として'98年の冬季オリンピック会場である長野県長野市と白馬村を訪れました。同協会会長が同研修を報告します。

黒埼町体育協会会長 逢坂 茂

'98年2月に開催される冬季長野オリンピック会場を視察することになった。隣県である長野へは常に訪れているが、札幌オリンピック以来、日本にオリンピックが開催されることは、今世紀最後であろうと思われる。視察ルートをいろいろと検討したが、各会場とも本大会に近いため、準備等で競技場内を見学できる施設が限定されてしまった。中郷ICから先日開通した信越高速道を南下するころは、懸念さ

れた天候も徐々によくなり白い冠を頂いた奥境の山々が競うように雲間から顔を覗かせてきた。高速道から一般道に入り飯綱高原に向かう。最初ボブスレー・リージュの会場であるスパイラルというところだ。すでに滑降路には水がはたっており、解氷のためか、すべてシートで覆われてあった。ちょうどアメリカのCBS局のスタッフの方たちが視察に来て、試滑降していてオリンピックが近いと感じさせた。本大会のリージュが2月8日から12日、ボブスレー二人乗りが2月14日と15日、四人乗りが2月20日と21日の予定である。次に訪れたのが、エムウェーブである。ローマ字のMの字体に似せたところから名称がついたと言った。本大会は、男女のスピードスケートとパラリンピックの開閉式場・アイススレッジスピードレースの会場である。ほかの利用方法として、冬季はアイスアリーナとして一般のスケート滑走で開放して、その他の時期は、多目的スポーツアリーナ・イベント等で利用するのだという。軽快な吊り屋根が山なみのように連なり、木のぬくもりと優しさを感じる施設であった。本大会の開閉式場である南長野運動公園はフル稼働で建設中のため立ち入り禁止であり、会場の回り道路から眺めて通過した、たまたまその日、聖火台のトーチが試灯火したとニュースに報じられた。



ビッグハットを訪れたころは、ちょうど試合が終わって解散したところであった。そこは、アイスホッケーの会場である。2月7日から最終22日まで、びっしり大会が組み込まれていて、気の抜けないところだと関係者が言っていた。二日目は、車窓から望む北アル

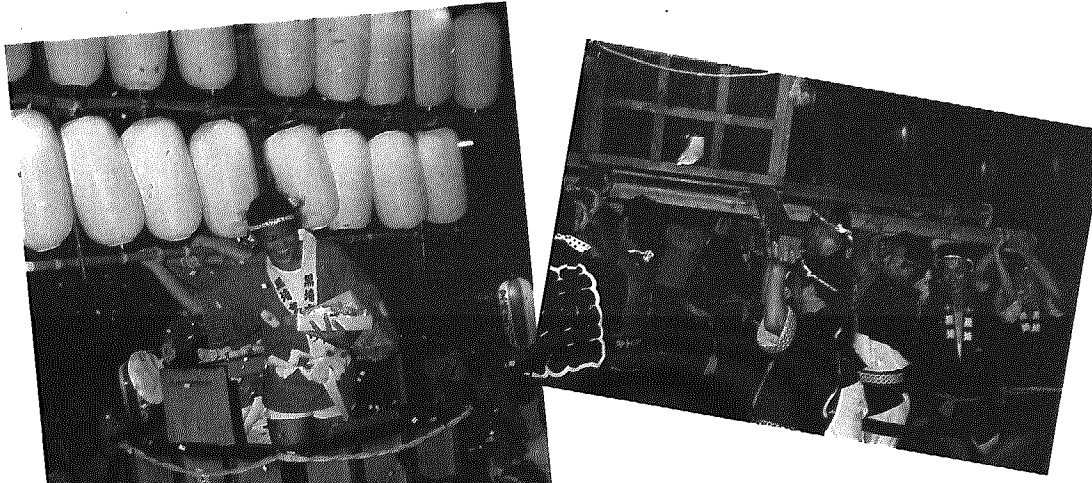
プスが紺碧の空に聳え立ち、爽快なスタートである。まず、スノーハープに寄りクロスカントリースキークの競技会場を見たが、まだ雪も無く実感が湧かない。その次にジャンプ会場、ラージヒルとノーマルヒルであるが、さすがスタート地点に立つと足も凍むほどであ

◆第15回黒埼町親善卓球大会 (10月12日・11月30日総合体育館)
小学生男子5・6年の部 優勝・村井和弥②武田陽平
小学生男子3・4年の部 優勝・渡辺孝裕②小林宏人
小学生女子の部 優勝・伊藤裕美
②五十嵐祐美
中学生男子1年の部 優勝・武田勇介②高橋卓也
中学生女子1年の部 優勝・土佐希②鳴海淳子
中学生男子2年の部 優勝・村井拓弥②大谷祐介
中学生女子2年の部 優勝・鈴木茜②佐藤香織
会長杯男子の部 優勝・渡辺祐介
②五十嵐崇宏
会長杯女子の部 優勝・鈴木茜②白井麻美



スポーツ 大会

った。鳥人競技といわれるほどのことはあると実感したところだ。最後は、IOCと大会実行委員会でスタート地点でもめてるスノーパールのアルペンスキークのスタート地点まで、ゴンドラとリフトを乗り継いでスタート地点にあがって初雪を踏みしめてきた。どの施設も16日間、世界へ感動を与えつづけるに相応しい立派なものであった。運営の難しさもあることと思われるが、今後の活用方法を見守っていききたいと学ぶことの多かった研修でした。



やかた竿燈に向けて Part 14

今年のまじりは国際交流で

新年あけましておめでとうございます。昨年はいろいなの方々にお世話になり、大変ありがとうございました。今年は町制施行25周年という黒埼町にとって一つの区切りの年として黒埼まつりを盛大に盛り上げていきたいと思ひます。我々商工会青年部は、昨年の11月に河内町長を招いて座談会を行い、「これからの黒埼町について」と「これからの黒埼まつりの展望」という身近なことから、将来についていろいろとお話をさせて頂きました。その中で、まつりについて国際交流を図り、外国人から見学や参加をしていただくイベントの内容を充実させ、よりよい黒埼まつりにしていきたいなど様々な意見が飛び交いました。今後、今年のまつりに向けていろいろ検討していきたいと思ひます。

ご承知の如く、商工会青年部は地域商工業の後継者として、商工会活動の先駆的実践者、さらに新時代の地域の担い手として期待されていることから、町づくりの原動力として貢献できるよう一層努力していきたいと思ひます。

ここに紹介するのが、商工会青年部のメンバーです。ご意見など気軽に声をかけてもらえれば、幸いです。今年も青年部一同がんばりますので、よろしくお願ひ申し上げます。



商工会青年部長 近藤 一博

Table with 4 columns: 自治会 (Municipality), 氏名 (Name), 事業所名 (Business Name), 電話番号 (Phone Number). Lists members of the Black Sakai Chamber of Commerce Youth Department.

参加を希望される方は、商工会青年部 (☎377-3155) へ